

衛生部長としての一期目

衛生部長 小熊由紀夫

今までは、衛生部員としての作業を行ってきましたが、本年度から部長として活動することになりました。

衛生部の活動としては、五月のクリーン作戦と同時に終わるゴミステーションの点検と不法投棄ごみの回収に始まり十月のそれで終わる、比較的短い期間での活動となります。

その間には、六月の一斉下水清掃と、六月と八月に行われるアメシロ駆除の薬品配布、およびボーフラ対策として雨水枡への薬品投与があります。

ゴミの不法投棄に関しては、大型ゴミや、タイヤ等は減ってきていますが、紙屑やポリ袋等のごみは結構捨てられています。人々のマナーの改善を望みます。

下水清掃については、作業者の高齢化があり、今後の実施方法に課題を残していると思います。

今後も、ご協力をお願いいたします。



アメシロ駆除の様子

第十五回防災訓練

生活安全部長 松原益雄

十月二十六日(日)に、桜が丘小学校を会場として自治会防災訓練を実施し一〇七名の方にご参加いただきました。

今回は、昨年に引き続き日本赤十字社にご指導を依頼して、六名の指導員の方を派遣して頂きました。

主な内容は、三角巾を使った応急手当訓練、AEDの取り扱いを含めた心肺蘇生法訓練、炊き出し訓練でした。

AEDについては、十セット借用できたため、ほぼ全員が体験できたと思います。

参加者の年代構成は、五十才以上の方が八十四人(79%)で、昨年と同様に若年層の参加は少数でした。この点は今後の課題として改善すべきだと思います。

十一月に、山潟コミ協の防災訓練があり参加してきましたが、そこでは、ダンボールを使った簡易ベッドやパーティションの組み立て訓練がありました。

当自治会の防災訓練も、そのような新しい訓練も取り入れていこうと思います。



「さいの神」準備作業

さいの神プロジェクト 事務局

十一月二十三日午前中に、「さいの神プロジェクト」実行委員と小中学校の子どもたち・先生方、計八十一名で、「さいの神」のための準備作業を行い、夜には、七十二名の参加で全体説明会を行いました。前夜からの雨で、作業ができるのか心配していましたが、雨具の必要もなく予定通りに作業が完了しました。

実行委員の皆様には、ご協力に感謝いたしますとともに、当日の作業もよろしくお願いたします。

十一月十一日三時に点火となります。

皆様、ご家族でご参加下さい。



写真同好会 山潟三八会

会長 利根川高雄

当会の名称の由来を聞かれた時「三十代から八十代までの幅広い年代の人が、写真を楽しむ会です」と答えています。これは、先輩諸氏から伝え聞いたものです。

発足は昭和五二年と云われており、五三年より会員の作品から「年間最優秀者」を決め、持ち回しの優勝カップに名前を記して保存されております。(写真参照)これは、平成九年まで続き更に、平成五年より春季・秋季の撮影会での作品から課題作を、そして各自が撮った作品から自由作を持ち寄り金賞・銀賞・銅賞の表彰を実施するようになり、その後連綿と継続されています。

現在二二名の三八会の活動としては、毎年春季・秋季の撮影会を新潟県及び近県で、日帰り又は一泊で実施しており、その約一ヶ月後各自の作品を持ち寄り発表会を行い、参加者の投票により前述の表彰をしております。又、作品の展示会を、第四銀行姥ヶ山支店等で行っております。皆様も機会がありましたら是非ご覧下さい。

写真とは、「自分だけに与えられた、その一瞬を切り撮る」それが最大の魅力ではないか?と感じております。今後も会員諸氏と共に、楽しく写真を愛でて行きたいものと思っています。

